



櫻 梅 松

傳 所

録

戊辰秋

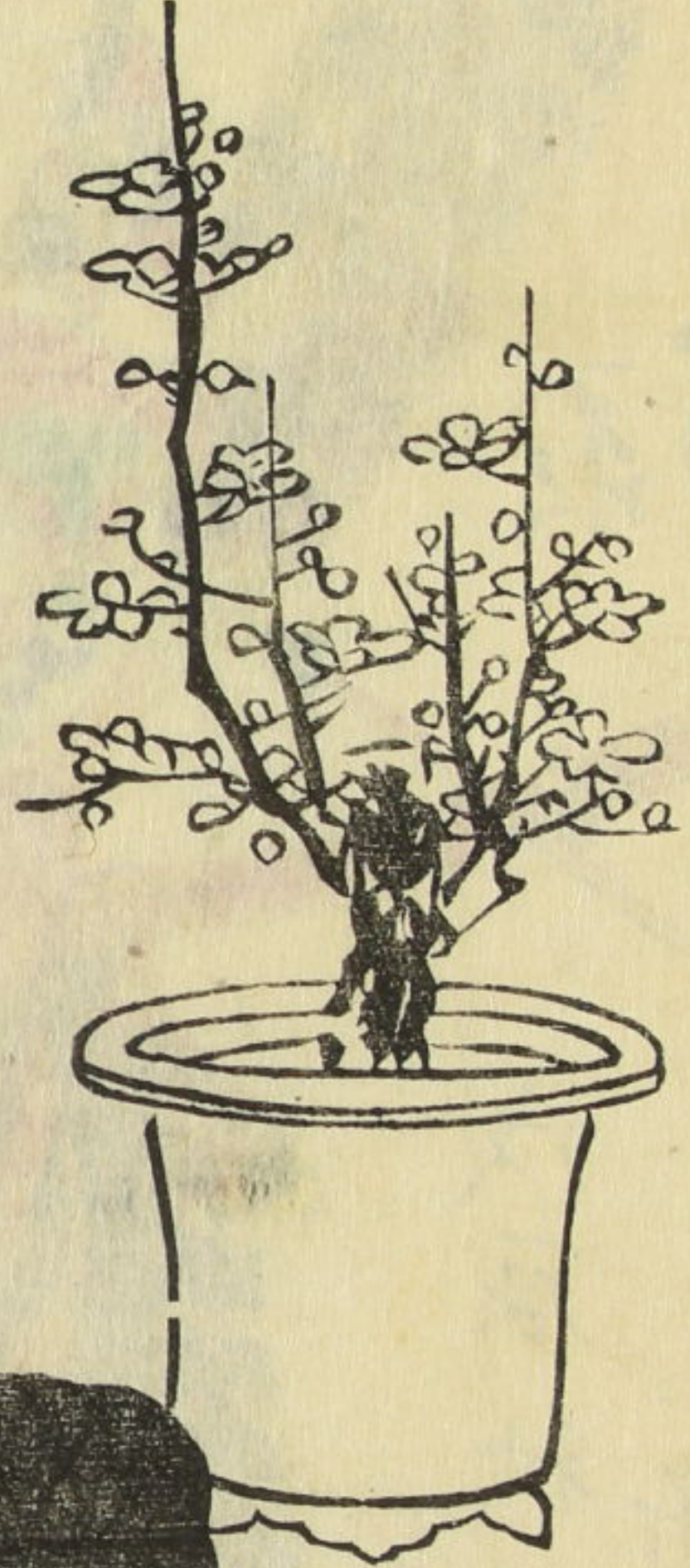
新史

~ 13
3722
24



門 へ 13
 號 3722
 卷 24

清
 梅 松 乃 々
 乃 人 法 々 々
 々 々 々 々 々 々

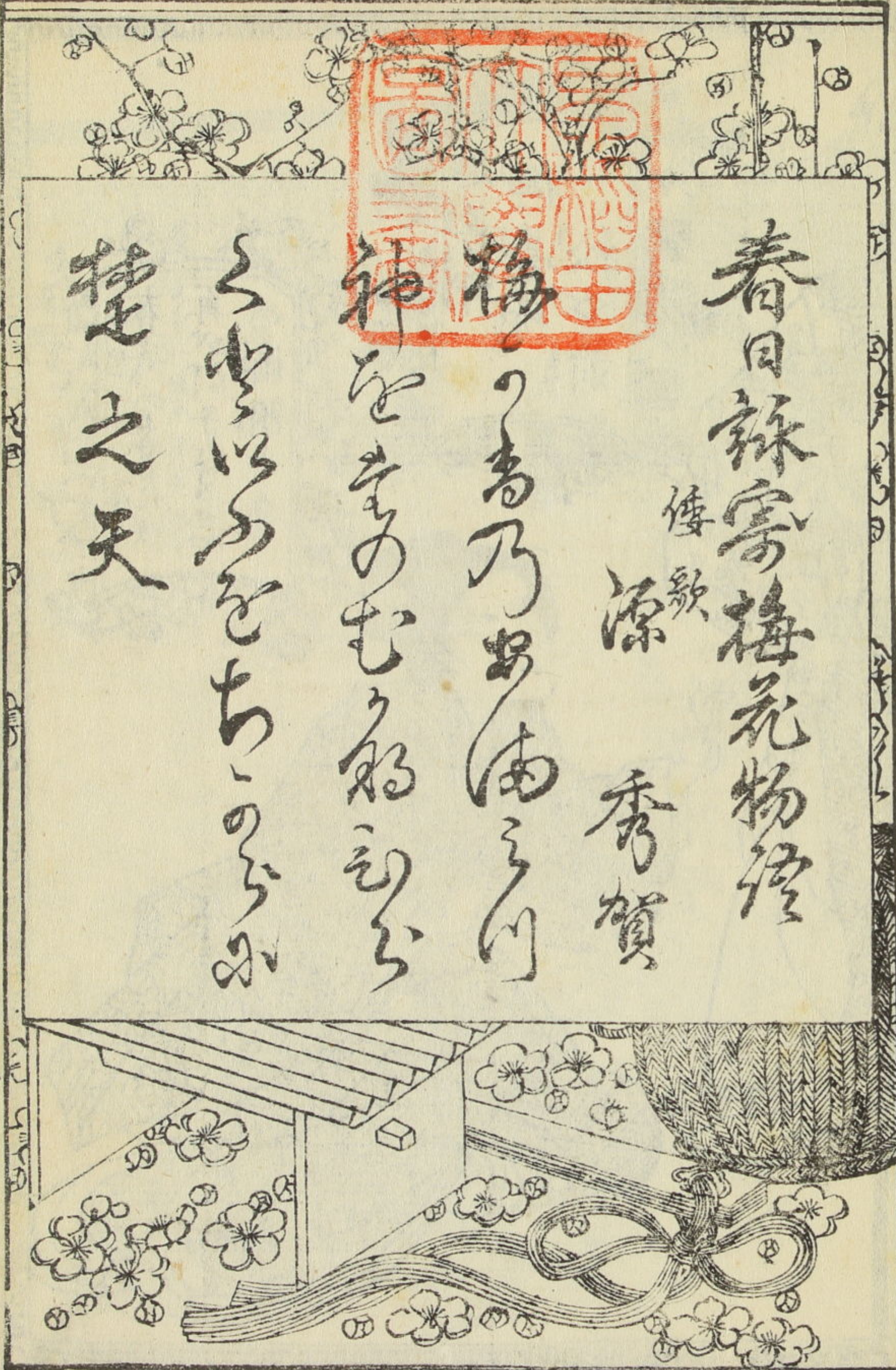


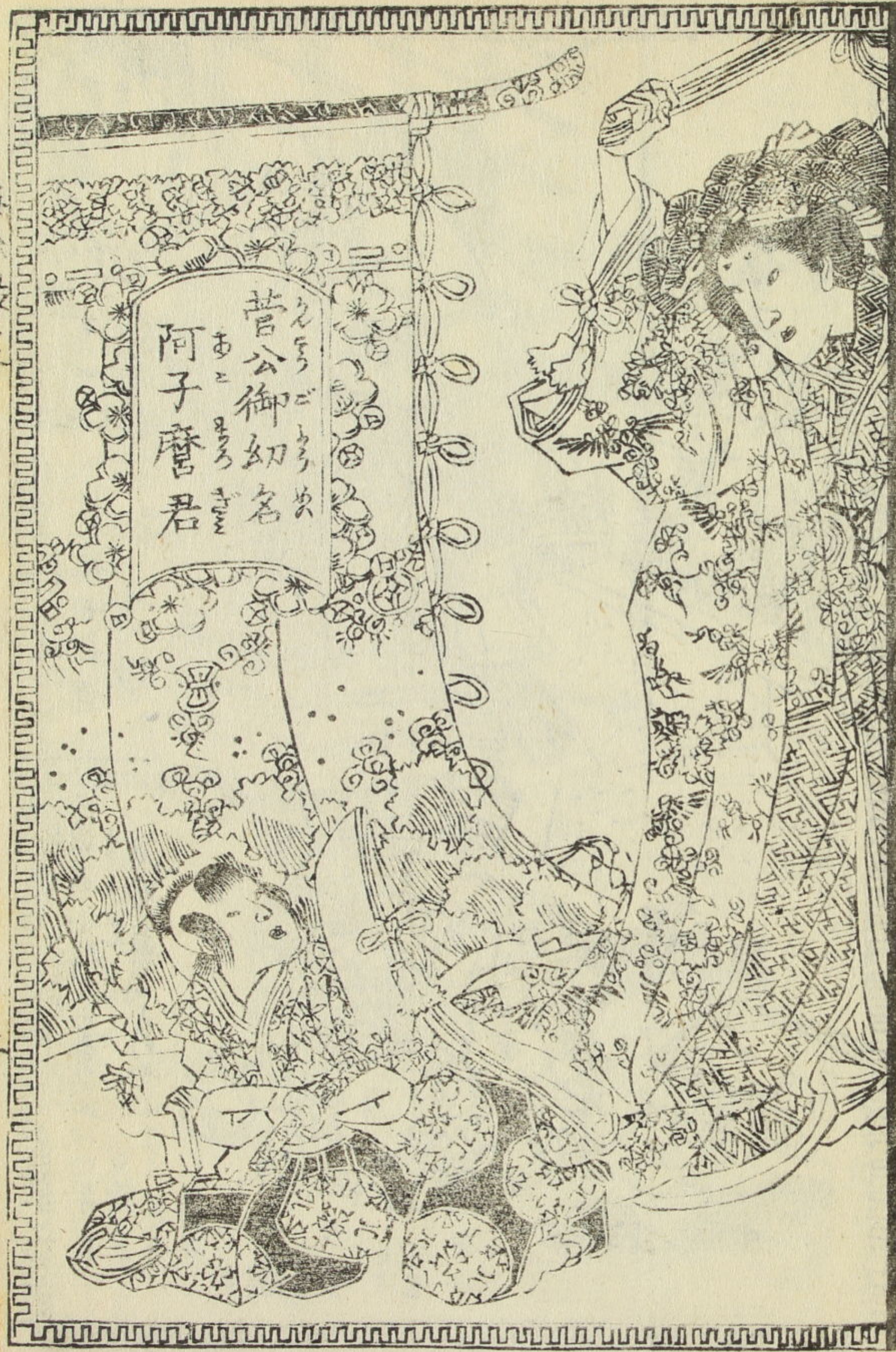
春日詠寄梅花物終

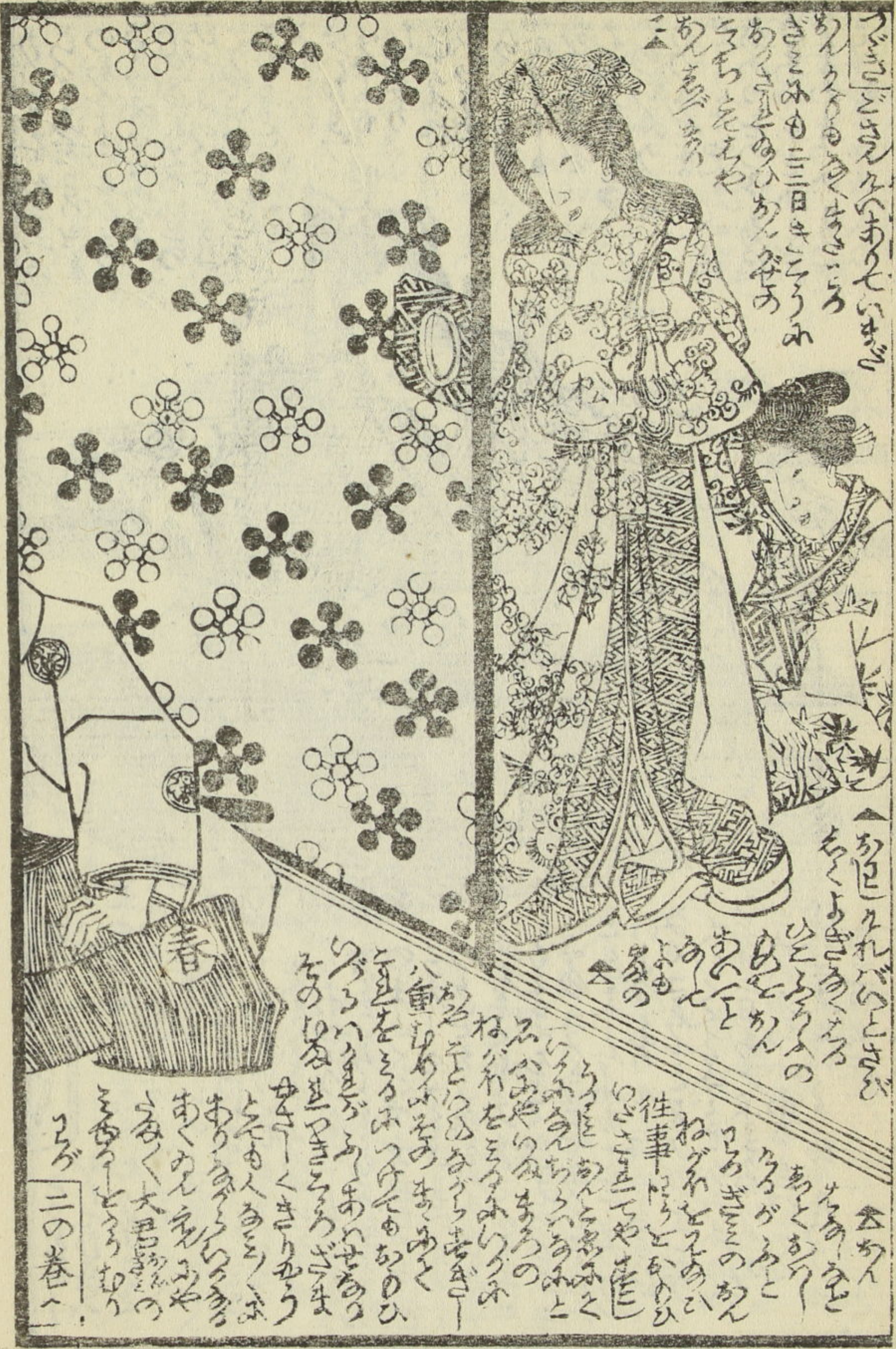
倭歌
 源 香 賀

梅 乃 出 由 々 々
 神 々 々 々 々 々 々

楚 之 天
 々 々 々 々 々 々 々





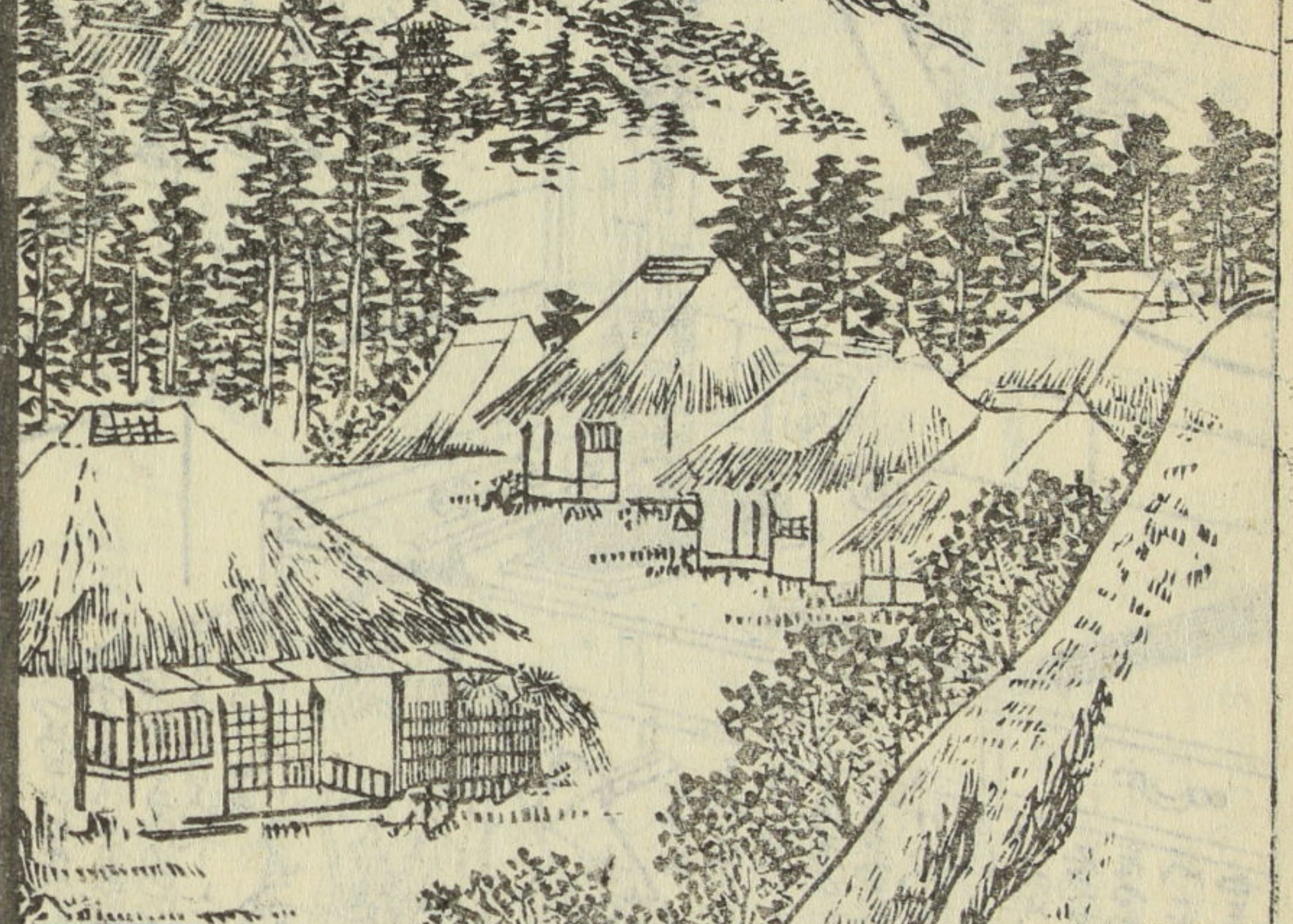


海

春

五

つぎまゝとあるありふ
 りつとてはきまゝとて
 大木とてはきまゝとて
 花を並行ゆくのむ
 こゝろとあるありふ
 とちとてはきまゝとて
 てとちとてはきまゝとて
 こゝろとあるありふ
 のとちとてはきまゝとて
 つとちとてはきまゝとて
 ひもつとてはきまゝとて
 りもつとてはきまゝとて
 とちとてはきまゝとて
 まのどくとてはきまゝとて
 りもつとてはきまゝとて
 ひもつとてはきまゝとて
 の下の巻へ



秀賀著

芳虎画

芳川	其名も高橋 東京奇聞七編	色吉原味系初稿 三冊
春	毒婦之阿傳	東京よ聞 花岡奇縁譚 三編
閑	嶋田一郎梅雨日記 五編	横濱よ聞 花岡奇縁譚 三編
岡	白菅阿繁顛末 三編	御所櫻梅松録 十五編
本	坂東彦三倭一流 三編	新板物不致淨心
起	澤村田之助曙草紙 五編	編輯人 岡本勘造
泉	幻阿竹尊聞書 三編	出板人 綱島龜吉
綴	川上行義復讐奇談 二編	

